

新型コロナウイルス感染予防の取組について

お子様のご入学・ご進学おめでとうございます。
令和3年度が晴れやかに幕開けし、子どもたちは希望とやる気に満ちています。
さて、川上小学校では、お子様一人一人が健康で安全に学校生活を送れるように、新型コロナウイルス感染予防について、昨年度に引き続き下記のような取組を行って参ります。
ご家庭にご負担・ご不便をおかけする部分もありますが、ご理解の上、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 ご家庭で取り組んでいただきたいこと
 - (1) 登校する前にお子さんの検温と体調確認を必ず行ってください。微熱があったり(平熱に比べて)少しでも体調不良の症状が見られたりする場合は、登校を控えてください。また、登校時に朝の体温を教員に伝えさせてください。
 - (2) 登校から下校までマスクを常時着用させてください。
 - (3) 特認生はタクシーの中でもマスクを着用し、不必要な会話はしないようにさせてください。
- 2 感染者・濃厚接触者が発生した場合の基本的な対応
 - (1) PCR検査の結果、児童や教職員に1人でも陽性が確認された場合、学級・学校閉鎖等とその期間について、保健所と相談の上、状況に応じて判断・実施します。
 - (2) 感染者の家族で濃厚接触者となり、PCR検査が実施された児童が陰性となった場合は、学級・学校閉鎖等はありません。濃厚接触者である児童は、2週間(感染者との最終接触日の翌日から起算)の自宅待機とします。
 - (3) 同居する家族等が任意または濃厚接触者となりPCR検査を受ける場合は、児童は結果が出るまで自宅待機とします。陰性であった場合は、翌日から通常登校とします。
※ お子様・ご家族に感染疑い等がある場合は、速やかに学校に連絡してください。また、お子様や同居する家族等がPCR検査を受ける場合は、休日等であっても検査前に学校に御連絡ください。(学校36-2044)
- 3 登校後に発熱等の感染疑いの症状がある児童の対応
 - (1) すぐに保護者に迎えの依頼の電話をします。可能な限り早く迎えに来てください。
 - (2) 対象児童は保健室に待機させます。その際、保健室に発熱等の症状のない別の児童がいた場合は、その児童を別の部屋へ移動させ手当をします。
 - (3) 養護教諭は、保健室では使い捨てのマスク・手袋・衛生帽子を身に付けて対応します。必要に応じて簡易防護服も着用します。
 - (4) 対象児童の下校準備は担任がマスクと手袋を着用して行います。
 - (5) 迎えが来た際は、保健室の校庭側のドアからお子様を引き渡します。
 - (6) 必要に応じて、対象児童の机、いす等の消毒を行います。
- 4 学校で取り組むこと
 - (1) 児童・教職員は常時マスクを着用し、可能な限り3密を避けて教育活動を行います。
 - (2) 登校時及び在校時間に随時、児童1人1人の健康状態を確認します。
 - (3) 手洗いや手指消毒をこまめに行い、咳エチケットを徹底します。
 - (4) 教室、給食等での座席はできるだけ離すようにし、換気を十分に行います。
 - (5) 次のような学習機会を減らしたり控えたりして、必要なもののみ工夫して行います。
 - ・ 人が集まる活動
 - ・ 大きな声で話したり会話したりする活動
 - ・ 音楽での歌唱や楽器演奏
 - ・ 体育での密集する運動や組み合う運動
 - ・ 家庭科、総合的な学習等での調理実習 等
- 5 差別・偏見や誹謗中傷の防止のために
感染者・濃厚接触者や医療従事者等への差別・偏見や誹謗中傷が起こらないよう、もしもの場合も落ち着いて行動することや人権について学校でくり返し指導して参ります。ご家庭でもよりよい行動について、お子様と話をしてください。